

いわさ義弘が考える 阿南市の未来

発行/いわさ義弘後援会
〒774-0013 阿南市日開野町筒路12-1 WILL2 1F
(アイスクリーム屋さんの隣)
Tel&Fax.0884-44-4001
mail/iwasa629gmail.com
公式hp <http://iwasa-yoshihiro.com/>

いわさ義弘後援会 会報誌及び後援会入会のしおり 2023年10月1日発行



アナン新時代へ!

市民の幸せをカタチにしていく お約束……P12
市内14地区のビッグプロジェクト……………P10 [こちら→](#)

かみ博之
保守派 県議会議員

いわさ義弘
元徳島県議会議員

仁木よしひと
中道リベラル派
県議会議員

アナンの実現力!

アナンの決断力!

アナンの解決力!

- ① 物価、燃料、電気代高騰への対策は?
- ② 魅力ある仕事を創出するための経済対策は?
- ③ 農畜水産業における高齢化・跡継ぎ問題をどうすれば解決できる?
- ④ 人口減少をどう食い止める、より子育てしやすい阿南市にするためには?
- ⑤ 減り続ける自動車やバスなどの路線や便数。公共交通機関利用者への手立ては?
- ⑥ 南海トラフ巨大地震・集中豪雨に対する対策は?

阿南市の未来について、
3人の政治家が大激論

いわさ 義弘(よしひろ) プロフィール

略歴

- 昭和46年 6月29日生まれ
阿南市羽ノ浦町岩脇 生まれ(本年55歳)
- 岩脇小学校、羽ノ浦中学校
富岡東高等学校(バスケットボール部)
広島大学理学部 卒業
- 家族:妻 長男(20歳) 長女(15歳) 父、母

役職

- 徳島県 監査委員 (R元年度)
- 徳島県男女共同参画会議委員 (H14年~H16年年度)
- PTA会長:岩脇小学校 (H27年度)
羽ノ浦中学校 (H28.29年度)
富岡東高等学校 (R2, 3年度)
- 阿南市スポーツ協会 副会長
- 阿南市スポーツ少年団 本部長
- 徳島県農業会議 理事
- 自警団はのうら 顧問

徳島県議会議員

- H27年4月 1期目当選
- 経済委員会 委員長 (H29年度)
- H31年4月 2期目当選
議会改革検討会議座長 (R元年度)
県土整備委員長 (R2年度)
文教厚生委員長 (R4年度)



いわさ義弘後援会

〒774-0013
阿南市日開野町筒路12-1 WILL2 1F(アイスクリーム屋さんの隣)
Tel&Fax.0884-44-4001 mail/iwasa629gmail.com
公式hp <http://iwasa-yoshihiro.com/>



岩佐義弘
オフィシャル
Webサイト



キリトリ線

いわさ義弘 後援会入会申込書

ふりがな	TEL.FAX()
お名前	-
ご住所 〒 - 阿南市	
ご親族・ご友人をご紹介ください	
ふりがな	TEL.FAX()
お名前	-
ご住所 〒 - 阿南市	□同上
ふりがな	TEL.FAX()
お名前	-
ご住所 〒 - 阿南市	□同上

ご入会、ご支援心から感謝申し上げます。

ご住所 〒 - 阿南市	ご入会者との関係
----------------	----------

阿南市の
未来について、
3人の政治家が
熱く語る!



くまがたし

対話を大切に
市民の幸せを

「いっしょに形にしていきたいと思います」

「全市民の幸せ」「これからの阿南市」を考えた時、今、人や物事にしっかりと投資し、阿南市を前へ前へと進めて行かなければなりません。

一部の声を聞き、偏った進め方、偏った発展では、結局は市政が停滞し、市民の幸せにつながりません。

私は、多くの声を聞き、対話を重ね、世代や地域性などバランスのとれた、一人ひとりを大切にする市政運営を目指します。

市民の幸せという花が咲きほこり、次代へと受け継がれるよう、今、種や水をまくという、未来への投資を行い、その芽を大切に大切に育てていきたいと考えます。

皆さんの今と、アナン新時代のために、お力をお貸しください。

元徳島県議会議員 岩佐 義弘

中道リベラル派議会議員
阿南選挙区
仁木啓人

保守派議会議員
阿南選挙区

嘉見博之

元県議会議員
阿南選挙区

岩佐義弘

Q

- ① 物価、燃料、電気代高騰への対策は？
- ② 魅力ある仕事を創出するための経済対策は？
- ③ 農畜水産業における高齢化・跡継ぎ問題をどうすれば解決できる？
- ④ 人口減少をどう食い止める、より子育てしやすい阿南市にするためには？
- ⑤ 減り続ける自動車やバスなどの路線や便数。公共交通機関利用者への手立ては？
- ⑥ 南海トラフ巨大地震・集中豪雨に対する対策は？



Q1 物価、燃料、電気代高騰への対策は？

物価や燃料、電気代の高騰は、一般家庭のみならず、産業界をも圧迫しています。国、県において様々な対策を講じているが、阿南市として、今どのようにするべきでしょうか。

まずは、立場の弱い方を優先的に支援すべき

仁木県議 現在、多くの労働者と生活者が高騰する物価、燃料、電気代に直面しており、彼らの経済的な負担は増大しています。この問題に真剣に取り組むために、我々は労働者と生活者の可処分所得（税金や社会保障料を除いた所得）を増やす必要があります。これを実現するために、企業に賃金上昇を促すためのインセンティブ制度を練り、導入することが不可欠です。賃金の増加は、個々の労働者にだけでなく、経済全体にポジティブな影響をもたらします。

また、高騰する物価によって困難な状況に立たされている農林水産業者にも直接的な支援が必要です。価格の上昇が彼らに価格転嫁の余地を与えず、収益に悪影響を及ぼしています。この支援を通じて、農林水産業者が持続可能な生産を維持し、市場への供給を安定させる助けを行わなければなりません。

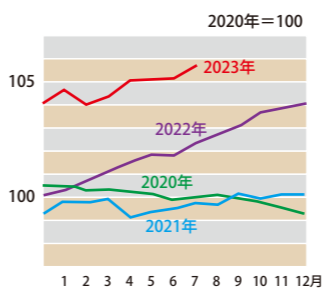
とにかく、支援はスピードを優先すべき。問題があれば適宜修正。

嘉見県議 仁木さんの指摘は非常に重要です。支援策の実施において、迅速さが求められます。所得制限や複雑な申請プロセスを導入すると、本来支援を必要とする人々が支援を受けられなくなる危険性があります。これを避けるために、支援プログラムをできるだけシンプルでアクセスしやすくする必要があります。また、給付までの時間が長引くと、急を要する状況にある人々を助けることができません。支援の迅速な実施が不可欠です。

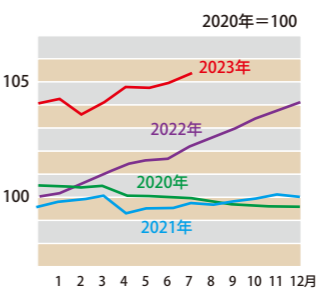
県、国と連携を図り、最大予算でスピードに支援

いわさ義弘 嘉見県議さんの指摘に賛成です。市政は国や県よりも迅速な対策の実施が可能です。そのため、直接的な一律給付（おもしろ給付）

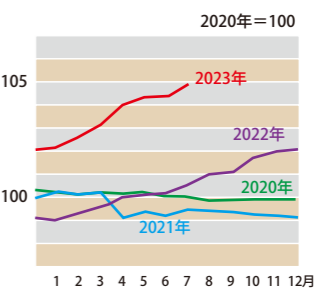
1, 総合指数の動き



2, 生鮮食品を除く総合指数の動き



3, 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数の動き



す。県議2期の経験を踏まえ、県政と市政を連携させて、スピードに支援してまいります。

中長期的には、エネルギー効率の向上住宅支援や、再生可能エネルギーの導入なども合わせて進めるべき

いわさ義弘 私は、中長期的な視点からも、エネルギーに関する対策を積極的に進めていく考えです。具体的には、エネルギー効率の向上を図るために、住宅支援プログラムを展開します。これにより、市内の住宅がより省エネルギーなものとなり、住民のエネルギーコストを削減する一助となるでしょう。

また、再生可能エネルギーの導入も積極的に推進します。風力、太陽光、竹バイオマス発電などの再生可

能なエネルギー源を活用することで、市のエネルギー供給を持続可能なものに転換し、同時に地域経済にも活気をもたらすことができます。再生可能エネルギーの導入によって、市内の電力供給が多様化し、エネルギーコストの上昇を抑制することが期待されます。

これらの取り組みを通じて、中長期的な視野で阿南市のエネルギーインフラを改善し、市民の生活を持続可能なものにし、経済的な安定を支えていくことが私たちの使命と考えています。地域社会全体が協力し、持続可能な未来に向けて前進していきます。

Q2 魅力ある仕事を創出するための経済対策は？

地域経済の基盤となる雇用の創出は、地域行政においても重要な課題です。未来の阿南市のために、今、どのような政策を進めるべきでしょうか？

2024年問題を逆手に、物流拠点として整備すべき

仁木県議 物流業界における2024年問題。いわゆる運転手の上限8時間労働問題。東京から徳島まで陸路で8時間以上必要となるため、事業者のコスト上昇だけでなく、運賃にも派生する。それを解消するために物流拠点が必要と考えます。阿南市は、大都市間の物流拠点としての可能性を秘めています。阿南イン

ターを起点として、陸、海の物流拠点として整備すべきと考えます。

教育・研究施設の誘致・拡大と、インフラ整備が重要

嘉見県議 何においても、インフラの整備は重要です。新たな地域経済の活性化、若者の消費行動が起爆剤となります。そのためには、大学などの教育研究機関を阿南市に誘致することがひとつの方策だ。



阿南に大規模な、物流を含む内陸型物流工業団地を開発する

いわさ義弘 お二人の意見に加えて、物流を含む内陸型物流工業団地の開発が提案されています。阿南市には、日亜化学工業(株)など世界的に有名な企業が存在し、関連産業や技術を持つ企業が集積しています。しかし、近年の市政において、企業誘致における革新が不足しているとの指摘があります。

そこで、阿南インターを中心とした大規模な内陸型物流団地の開発を行います。この団地の整備により、大規模な企業誘致が可能となり、地域経済の発展が期待されます。また、若者を呼び込み、関連産業や技術の



中長期的な視点では複合型リゾートホテルの誘致が良いと考える

いわさ義弘 中長期的な視点では、観光振興と雇用創出のため、複合型リゾートホテルの誘致が良いと考えられています。地域には様々な体験型の観光資源が存在し、これを活用することで観光業の発展が期待されます。観光業の発展は宿泊業のみならず、

ず、一次産業や公共交通など幅広い産業において良い影響をもたらす。その地域のみならず、阿南市にとって大きなメリットになるものと考えます。県南の他4町とも連携し、徳島県南部地域観光のハブ(拠点)として大きな可能性を秘めています。宿泊者からの観光税を集め、観光基金を創設し、観光業を支援する仕組み作りも有効だと考えます。これらのアイデアを実現することで、阿南市の発展と地域社会の繁栄が促進されるでしょう。



仁木啓人

中道リベラル派議会議員
阿南選挙区





保守派県議会議員
阿南選挙区
嘉見博之

Q3 農畜水産業における

高齢化・跡継ぎ問題を

どうすれば解決できる？

農畜水産業における資材や燃料高騰が販売価格に転嫁できず、経営難となっている。また、中長期的には、高齢化や後継者不足などの問題を抱えている。どのように対策を打つべきでしょうか。

基金を創設し、若者の参入 支援に重点投資すべき

仁木県議 跡継ぎ問題は、そもそも、儲かって、ご飯が食べられて、生

活ができて、旅行に行けるぐらい余裕のある経営ができれば、一次産業も継承してくれるはずですよ。そのためには、事業に対する一定的な投資が必要となってくる。徳島県が実施

している未来創造基金に類似する支援が必要です。
また、今後の人口減少による学校の統廃合が進むと予想されています。現在も廃校になった校舎は有効活用されていません。そこで、廃校になった建物などを水産養殖事業者や、設備農業事業者に貸与、売却し、有効利用するもひとつの手です。

スマート農業の推進と、 業者を支援

嘉見県議 耕作放棄地や高齢化の増加に対処するために、圃場整備事業が不可欠です。そうすることにより、大規模集役化を促進し、スマート



農業、つまり、自動運転や先進技術を活用した農業の発展が重要と考えられています。同時に、農業者が、電気代の高騰によるポンプアップ代高騰、資材価格上昇に直面し、悲鳴は多く聞かれています。大きな団体に所属していない農業者に対して平等に直接支援が必要と考えます。

未来創造基金と連動し、 100%補助金で実施できる 基金の創設

いわさ義弘 スマート農業化を、図るための調査と研究を自治体行政が、しっかりと行い、近未来に向けた阿南市版、スマート農畜水産業構想を策定したい。あわせて、資材高騰、電気代高騰に対する直接的支援を、



全ての一次産業従事者に平等に支援する制度を作りたい。
さらに、儲かる農林水産業を作り上げるため、県の未来創造基金と連動し、利用者負担分を補い100%補助金で実施できるような基金を創設したいと思っています。

国、県と協力しながら、各地 域に即した支援をきめ細かく 実施すべき

いわさ義弘 もちろん、阿南市だけでなく、できることは最大限実施しますが、やはり、国や県と連携を進めるべきと考えています。私自身、農業従事者であり、県議会にもパイプがあります。この実績を活かして、よりスムーズな対策を実施して参ります。

Q4 人口減少を食い止める、 子育てしやすい阿南市 にするために

2020年阿南市は、69157人でした。社人研推計率拠によると、2060年の阿南市総人口は約3万7千人まで減少すると推計されています。具体的な対策をお考えでしょうか？

保育士の定員数見直しと 処遇改善が必要

仁木県議 直近では、待機児童がゼロと本県本市では報道されていますが、待機児童の発生傾向は年度末に向けて増加します。年間を通してゼロではありません。加えて、隠れ待機

児童、育休退所を含めば、入所をやるべくされた方もゼロでは無いはずですよ。全ての皆さんが安心して子育てできる体制を作るためには、保育士の定員数の見直しと、処遇改善さらには、公立と私立のバランスのとれた、統廃合を早期に進めることが解決策となります。

若者が住みやすい 環境の整備が大切

嘉見県議 阿南市は、昼と夜の人口差が7000人あります。要するに、阿南市に新たに定住していただける可能性のある方が7000人もいるという事です。そこで、若い方々向けの住宅支援、特に、将来の税収（固定資産税、長期的な市民住民税）を考えると、賃貸でなく、戸建て住宅建築支援を重要視すべきです。将来の社会保障の財源を確保する



ため、回収が見込める思い切った初期投資こそ、持続可能な自治体経営だと考えています。

一方、市街化調整区域が大半を占める阿南市においては、思うように開発ができません。家を建てやすく事業者が事業を拡大しやすくするように、都市計画の見直しを行う必要がある。線引きの廃止などは市が率先して県と協議すようようにしなければならぬが、この4年間は、阿南市から県に対して、「線引き廃止」などの要望されていない現状にある。

学校給食費の無償化と 学童・児童クラブの夏休み における昼食支援

いわさ義弘 お二人の意見には賛成

です。私も実施できるよう進めてまいります。

子育て世代の経済的負担を軽減させることは、効果的な支援策と考えます。その一つとして、小中学校の給食費無償化を先行実施したいと考えています。

また、長期学校休暇における学童クラブ、児童クラブにおけるお弁当の負担を軽減するため、給食を支給するなどの支援をしたい。子育て世代が安心して働ける環境作りを進めていきます。

子育てしやすい自治体 ナンバーワンを もつとPRするべき

いわさ義弘 阿南市は、周辺自治体よりも子育て支援は充実しています。しかし、そのことがあまり知られていません。PR不足です。もつともつとPRすべきですね。東洋経済オンラインの調査では、徳島県内の自治体の中で「子育てしやすい自治体ランキング」で1位となっています。鳴門市や明石市のように、妊娠前から出産・育児、教育など、子どもの成長にあわせた支援策をわかりやすく周知することも大切な施策だと考えます。



元県議会議員
阿南選挙区
岩佐義弘



Q5

減り続ける自動車やバスなどの路線や便数。公共交通機関利用者への手立ては？

車社会の進展、高速道路の整備、延伸により、鉄道の利用者が減少し、路線存続の危機がささやかれています。公共交通機関は、社会的弱者の無くてはならない重要な移動手段という側面があります。将来、公共交通機関をどうするべきとお考えでしょうか？

JRは、重要なインフラです。阿南以南の路線の存続と、他の移動手段との効率的な連携をすべき

仁木啓人 今、JR牟岐線の路線存続の危機がささやかれています。理由は赤字。そのためには、鉄道利用者を増やす必要があります。まず、車以外の交通手段で、鉄道が利用できる



り、高齢者や車を利用している市民にとって公共交通利用がしやすくなります。まずは、市営の交通機関の経営改善に努めるべきだ。

嘉見博之 高齢者が免許を返納しても、通常の生活以上に、どこでも出掛けられる状況をつくらないとならない。仁木さんがおっしゃることは重要だ。赤字補填分の予算で、そのような事業ができるはずだと思いが、なぜ進んでいないのか？

わたしもそのような状況をはやく作ってほしい。

地域公共交通は、地域行政の大切な仕事

いわさ義弘 お二人の意見に賛同します。重ねての話になりますが、人口の2〜3割は、自動車を気軽に利用できない人たちがいます。免許を持たない中高生や障がいをお持ちの方、免許返納などによりマイカーを

地域公共交通のマスタープランを作成、効率化と新たな交通手段の導入を急ぐべき

いわさ義弘 大切なのは、長期的な町のコンパクトネットワーク計画を策定し、効率化を図ることが重要です。地域交通は、地域住民の移動手段としてだけでなく、まちづくり、観光、健康、福祉、教育、環境等々々

な分野で大きな効果をもたらすものなので、行政が中心となって取り組む必要があります。まずは計画を作成し、コミュニティバスやデマンドタクシー、自家用有償旅客運送の導入なども検討する必要があります。

同時に、鉄道・バス・乗り合いタクシーなどを結ぶ結節点の整備も重要です。結節点への道の整備とともに、駐輪場の整備や雨風をしのげる待合室のような施設の整備も必要となります。

自動車免許を持たない方々が、不自由な思いをすることなく住み続けられる環境整備を進めなければなりません。

中道リベラル派議員
阿南選挙区
仁木啓人



Q6

南海トラフ巨大地震・集中豪雨に対する対策は？

阿南市では南海トラフ巨大地震で震度7または6強の非常に強い揺れが長ければ約5分間も続くこと予測され、市内56・8%にあたる約16,000棟が全壊または焼失すると予測されています。津波による死亡予測が3900人(約85%)となっています。また、増加傾向にある集中豪雨の被害を最小限にするため、どのような対策をお考えですか？

避難施設未整備地域の施設早期着工と、三谷川の浸水対策を

仁木啓人 阿南市における浸水想定地域の見直しは本年されました。新たな被害想定までもなく発表されま

の避難施設が未整備地域でも、迅速に施設整備をすることが重要。併せて、津波のみならず、集中豪雨などによる河川氾濫の被害想定も過去からされているが、そのことにおける高台避難施設整備は遅れている現状です。

見能林地区における三谷川の河

津波避難所の設置と合わせて、住宅の耐震化を急ぐべき

川改修においても、私も、岩佐元県議も県議会で幾度となく議題として取り上げ、河川改修以外の調整池やその他の治水対策も議論となっているが、治水対策は県と市が協力しなければ、前に進まない。一日も早く、県と連携し、三谷川の浸水対策を進めるべきです。

保守派議員
阿南選挙区
嘉見博之



このような複合的な施策を同時にかつ、スピーディーに実施する必要があります。もちろん現在も阿南市では進めています。国や県と連携し、津波タワー未整備地区の早期建設と、取り残されているのは、やはり三谷川です。早急に県と連携し治水対策を進めます。

元県議議員
阿南選挙区
岩佐義弘



嘉見県議 地震での被害は、津波と住宅崩壊防止が大切。まずは、耐震の支援、新築や改築における補助金の支給。そして、津波の時に逃げる避難タワーが重要となります。現在も対策は進めているが、皆が「家を建てたい」と考えるくらい補助金の支給をしないと、住宅の耐震化は進まない。避難タワーの建築は、もつとスピード感をもってを進めるべきだ。

南海トラフ巨大地震や集中豪雨による洪水に備えるためには、幅広い施策が必要

いわさ義弘 大規模な自然災害に備えるためには幅広い施策が必要で

す。まずは、1、防災計画の作成。地域ごとの防災計画の作成し、避難経路や避難所の指定、物資の備蓄、通信インフラの強化です。2、津波対策です。高台避難施設整備を始め、津波警報システムの強化などです。3、新しい建築物に耐震基準を満たした場合は建築費補助などです。また、既存の建築物の耐震改修の促進支援です。4、定期的な避難訓練です。学校や企業などで災害時の行動パターンを確立する。5、災害情報の普及です。地域住民に向けて、正確な災害情報の普及活動を行い、適切な対応をイベントやメディアを活用し情報発信することです。



集会所としての機能を持つ、津波避難所。和歌山県白浜町中地区。

私たちも、いわさ義弘さんを応援しています。



阿南市議会議員
荒谷 みどり
市民の皆様が、生き生きと輝き住みよい街の実現のために、いわさ義弘さんを応援しています。



阿南市議会議員
横田 守弘
2060年、市南部・西部の人口は現在の約2割と見込まれています。人口の偏在対策を!



阿南市議会議員
橋本 幸子
声なき声を拾える人。じっくりと話し合える人。いわさ義弘さんを応援します♪



阿南市議会議員
奥田 勇
いつも!わくわく!さわやかな!いわさ義弘氏に新しい阿南のまちづくりを期待しています。



阿南市議会議員
佐々木 志満子
農業を守り阿南の食を守ろう。調和と発展の阿南市をよしく。



阿南市議会議員
山崎 雅史
ふるさとのために、都市計画の見直しをいわさ義弘さんとともに頑張りましょう!



阿南市議会議員
湯浅 隆浩
市内の均衡ある発展、農業支援を掲げる岩佐義弘さんを全力で支援します。



阿南市議会議員
幸坂 孝則
市民の小さな声に、大きな愛を持って、県・国に働きかけます。



阿南市議会議員
武田 光普
誠実で信頼できる方です。阿南市を前に前に進めるため、一緒に応援しましょう!



阿南市議会議員
藤本 圭
様々な政策に明るい岩佐さん。特に農業政策に明るい岩佐よしひろさんに期待しています。



阿南市議会議員
福谷 美樹夫
地元の岩佐さん。実直で人柄に人気あり。共に住み心地がいいアナンをつくりましょう。



阿南市議会議員
陶久 晃一
政治とは説得であり、それが目指すものは調和です。岩佐さんはそれに取組める人です。



阿南市議会議員
渡部 友子
スポーツを通じた子どもたちの育成にも熱心で、みなから慕われる人柄がイチ推しです!



阿南市議会議員
金久 博
市民に寄り添い、地域の諸課題に一所懸命に取り組む岩佐さんを応援しましょう。

**阿南市市議会議員
25人中14人が
応援しています。**

いわさ義弘 実績紹介



▲徳島南部自動車道の早期完成に向けた要望活動/地元県議会議員として、コロナ禍による人数制限下を除き、国土交通省、財務省、自民党本部への要望活動に参加してきました。令和7年度中の阿南IC~立江櫛淵IC間の開通が明示され、今後の阿南市の発展に明るい光が差しました!



▲桑野川ファブリ堰/桑野川と福井川にあるファブリ堰の老朽化に対応するため、国県市の連携で維持していける制度設計を進めました。



▲那賀川海岸 出島野鳥公園西川の海岸堤防工事/津波浸水被害を防ぐには十分な高さがなかった、那賀川海岸の堤防整備に着手。巨大地震による津波被害から市民の命や財産を守るために!



▲通学路の安全対策/交通量の多い通学路へのグリーンラインの施工や、歩行者用信号機の設置を進め、子ども達から高齢者まで安心して通行できる環境整備を進めました。



▲岡川の整備促進/県議になって8年間、岡川の河川改修を要望。大野地区や上中地域の浸水対策のため、今後も河川改修を要望していきます。



▲橘町 中浦緑地公園ホッケー場の整備/令和4年四国インターハイ ホッケー競技会場として、周辺の樹木伐採やベンチなどの更新を含め、整備を進めました。



▲南部健康運動公園の整備/スポーツを通じて誰もが健康でいられるよう、競技力が高まるよう、陸上競技場の設備の充実を進めてきました。



▲阿南医療センターと阿南市消防の救急医療DX/医療や救急の現場にもデジタル実装を進め、県南における遠隔医療の推進や、救急車との連携による命を守る取組みを進めました。

阿南市内14地区での課題と取り組むべき事項

大野エリア

- 高規格道路のインター開設に伴う市道の交通量増加を見込んだ、安全な通学路、歩道の整備
- 公民館敷地内に災害時用井戸の整備

宝田エリア

- 長年放置されていた宝田地区の道路改良
- 阿南医療センター、阿南健康づくりセンターを核とする健康まちづくりの推進

加茂谷エリア

- 若杉山辰砂採掘遺跡の活用に向けた早期事業化、「阿波遍路道」「加茂宮ノ前遺跡」「お松権現」「牛尾の滝」などを生かした観光事業推進
- 生活のための交通手段の確保（ご近所ドライブパートナーに代わるもの）
- 加茂地区と深瀬地区の排水対策

長生エリア

- 再編統合による、安全なこども園の建設着手
- 八杵神社二品家政所下文の国宝認定へ向けた調査研究
- 堤防整備や園場整備事業に併せた国県市連携での、市道の大規模整備の推進

新野エリア

- 新野公民館の整備
- 防災道の駅の整備

福井エリア

- 県市協調による福井川河川改修工事の早期完成と周辺整備
- 休校中の福井南小学校の有効活用

中野島エリア

- 柳島専用水道の阿南市上水道への移管、老朽化対策
- 高規格道路のインター開設に伴う市道の交通量増加を見込んだ、安全な通学路、歩道の整備

羽ノ浦エリア

- 羽ノ浦小学校の建て替え時期の今をチャンスととらえ、地元の声を生かした向こう70年の安全な学校づくり
- ステージのある公民館整備

那賀川エリア

- 那賀川町の公共施設の再編整備、社会福祉会館の建て替え
- 撤去されたままの公園への遊具の整備

富岡エリア

- 阿南図書館の跡地を常設マルシェ・イベントなどの交流スペースとして活用
- 横見橋からの市道の早急な整備
- 幼稚園・保育所の統合によるこども園化の早期実現
- 富岡東部地区における企業誘致、東部都市計画の見直し

見能林エリア

- 打樋川、三谷川の改修 特定都市河川浸水被害対策法の指定を受け、流域治水整備の促進、市独自の治水対策の促進
- 平野部における津波避難所、命山、防災公園などの整備

橋エリア

- 県工事谷谷砂防堰堤の津波避難所としての県市協調整備
- 高潮の侵入対策
- 安全な避難路の確保、国道と旧道をつなぐ連絡道の整備

椿・椿泊・伊島エリア

- かもだ岬温泉保養施設の存続と魅力ある施設づくり
- 少子化対策、デュアルスクールなど学びの保障
- 排水路更新等の防災対策の強化、消防分団の維持
- 地域環境対策事業の推進

桑野・山口エリア

- 桑野川の河川整備、内原川の浚渫の早期実現
- 桑野簡易水道の阿南市上水道への移管
- 南部健康運動公園への第2野球場や陸上競技場の建設を県に要望、野球記念館の建設や音楽フェスの開催



いわさ義弘 市民の幸せをカタチにしていくお約束



① 物価、燃料、電気代高騰対策

市民生活を守る直接的な一律給付
【緊急対策】を断行します!!
※詳細は近日中に発表します

② 経済対策「とりもどせ元気!」

○【阿南版ニューディール政策】
コロナ禍からの阿南市経済の再生を図るため、
災害から市民の命を守るため、積極予算による
公共工事を集中的に実施

○「食」を生み出す、農業・漁業・林業を守り、
生産を支えるとともに、鳥獣被害対策を強化
○市発注は地元優先を徹底するとともに、地産地消
を推進し、市内経済の好循環を創出

○阿南インターチェンジを中心とした大規模な
内陸型物流工業団地の開発、
自然や歴史を活かした観光産業発展へチャレンジ

○中小企業振興、地元企業育成、
エコノミックガーデンの研究・推進

③ 市内14地区ごとの個性を生かしたまちづくり

○14地区ごとに住民の意見が直接反映する
「わが町予算」を新設
○14地区ごとにまちの拠点づくり

④ ひとに優しいまちづくり

○高齢者の買い物支援、交通支援対策となる、
利便性の高い地域公共交通の確立
○健康づくり、多様な生きがいづくりを支援
○長寿祝い金(90歳〜99歳)の復活
○ひとり親家庭、障がいのある方への支援

⑤ 子育てで日本一を目指す

○小中学校給食の完全無料化
○国県との連携を強化し、子育て家庭局の創設
(子育て政策の一元化、見える化)
○認定こども園の整備を加速
○新規住宅建設支援
○未実施の妊産婦歯科検診の実施、
不妊治療費助成の拡充

⑥ 阿南中央図書館(仮称)を市民会館跡地に建設

○従来の図書館機能に「自主学習専用スペース」
「市民憩いスペース」「キッズスペース」等を
加えた誰もが利用しやすいアナン新時代の
図書館の整備

⑦ スポーツで元気なまちづくり

○【野球のまちの復活・進化】
アグリあなん球場の第2球場設置へのチャレンジ
○学校グラウンドや体育館の照明のLED化の
加速とともに、誰もが運動しやすく、
健康づくりや競技力向上となる市民利用料の
低減・減免

⑧ 災害に強い安全で安心なまちづくり

○国県とのパイプを活かし、那賀川・桑野川の
無提地域の解消と更なる強靱化を加速
○緊急避難場所や避難所の整備、
避難所となる体育館の空調整備
○消防救急体制の整備強化とともに、
地域防災力の強化

郵便はがき

774-8790

料金受取人払郵便

阿南局
承認
1

(受取人)
阿南市羽ノ浦町岩脇西園 54

いわたしひろ
義弘
後援会行

差出有効期間
令和5年12月
31日まで

●切手不要



後援会の活動に、お力をお貸しください。

ご協力いただける項目がございましたら

□にチェック✓をお願いします。

- 知人や近所に後援会チラシなどを配ることができる。
- ボランティアとして事務所の手伝いができる。
- ミニ集会を開催できる。
- その他()

ご意見・メッセージ